

全教職員、学生 各位

福島県が「まん延防止等重点措置」を適用されたことに伴う本学の取組について

(本県におけるまん延防止等重点措置区域：福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、南相馬市)

全国においては、1日当たりの新規陽性者が昨日の発表では、6万人を超え、各地で、連日、過去最多を更新するなど、感染力が強いオミクロン株の猛威による「第6波」が急速な勢いで進んでおり、これまで経験のしたことがない感染爆発を警戒すべき状況にあります。

本県においても、学校や事業所などで複数のクラスターが発生し、1日当たりの新規陽性者が350人を超えました。

こうした状況を踏まえ、県では、危機的状況にあった南相馬市やいわき市を対象に国に「まん延防止等重点措置」の適用を要請し、さらに各種指標が急激に悪化した福島市、会津若松市及び郡山市も重点措置を講ずべき区域として、改めて、国に適用を要請し、昨日、正式に適用が決定されました。

これを受けて、県では、今月27日から2月20日までの間、福島市や会津若松市を含む5市において、感染の拡大を防止するための必要な措置を実施することとなり、大学に対しては、引き続き、学生への注意喚起の徹底を、事業者に対しては、職場内の感染防止対策の徹底が求められております。

本学では、感染再拡大防止のための基本対策を徹底してきてきたところではありますが、残念ながら、職員や学生に感染が確認されました。県からの要請を踏まえ、新型コロナウイルス感染症に対しては細心の注意を払いながら、「県における医療の最後の砦の一員である」ことを再認識し、下記の取組を徹底することについて、改めて要請します。

なお、学生については、学部や学年ごとの通知等に従い慎重な行動をお願いします。

## 記

### 1 基本的な感染対策を徹底すること

- (1) 3つの密を徹底的に避けること
- (2) 外出時や会話時のマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒の徹底、こまめな換気、ソーシャルディスタンスの確保など、一人ひとり基本的な感染対策を徹底すること
- (3) 健康ダイアリーにより毎日の健康観察を行うこと
- (4) 発熱や喉の痛みなど症状がある場合は登校・出勤を控え、かかりつけ医や受診・相談センターに早めに受診・相談すること
- (5) 感染が疑われる場合や接触確認アプリ（略称：COCOA）で接触可能性の通知があった場合は、所属長及び受診・相談センターに連絡するなど適切に対応すること

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

- (6) (無症状の場合) 感染の不安を感じたら無料検査を受けること

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/v-kpackage3.html>

- (7) 無料検査を含め、PCR検査等を受検した場合は、必ず、職員は所属長に、学生は担当課室に連絡すること

## 2 感染リスクの高い行動を控えること

- (1) 県をまたぐ不要不急の移動を控えること

- (2) 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出・移動は自粛すること

外出や移動の必要がある場合でも、極力家族や普段行動をともにしている仲間と少人数で、混雑している場所や時間帯を避けて行動すること

- (3) 大人数(同一グループの同一テーブルでの5人以上)・長時間の飲食は控え、感染対策が徹底されていない飲食店の利用を自粛すること

- (4) 営業時間短縮の要請時間以降、飲食店等のみだりに出入りしないこと

(認定店は20時又は21時まで、非認定店では20時まで)

## 3 職場として取り組むこと

- (1) 職場内の感染防止対策を徹底するとともに、時差出勤・在宅勤務やオンライン会議などを活用し、職員同士を含めた人との接触機会の低減を図ること(時差出勤・在宅勤務について附属病院勤務職員は、この限りではない)

- (2) 出張や会議等を減らすなど、できる限り、外出機会を低減すること

- (3) 業務継続計画(BCP)などを確認し、優先順位が高い業務に未処理や遅滞などが発生しないように努めること

- (4) イベントは、県の定める要件に従い開催すること

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/coronavirus-event.html>

## 4 本学学生として取り組むこと

学部や学年ごとの通知等に従い慎重な行動をとること

令和4年1月26日

福島県立医科大学新型コロナウイルス感染症対策本部  
本部長 竹之下 誠一